

令和8年5月25日  
国土交通省関東地方整備局  
相武国道事務所  
東京都  
八王子市

## 国道16号片倉町・万町地区現道対策調整会議(第6回)の開催結果

国道16号の片倉町・万町地区において、周辺事業による国道16号現道への影響等について関係者が情報共有を図り、交通円滑化に向けた必要な対策を検討するため、国道16号片倉町・万町地区現道対策調整会議(第6回)を開催しましたので、開催結果をお知らせします。

【開催日時】 令和8年5月22日(金) 14時20分～

【開催場所】 国土交通省関東地方整備局相武国道事務所 第1会議室(WEB 併用)

【構成機関】 国土交通省関東地方整備局相武国道事務所  
東京都都市整備局都市基盤部  
東京都南多摩西部建設事務所  
八王子市拠点整備部、都市計画部

【議事概要】 別紙のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、八王子記者クラブ

<問い合わせ先>

- 取材、国道16号片倉町・万町地区の検討に関すること  
関東地方整備局 相武国道事務所  
電話：042-643-2001 (代表) メールアドレス：ktr-sobu16-home\_page@mlit.go.jp  
副所長 有上 (ありうえ)  
計画課長 中嶋 (なかじま)
- 北野街道の新たな都市計画道路に関すること  
東京都 都市整備局 都市基盤部 電話：03-5388-3290 (直通)  
街路計画課長 桂 (かつら)
- 八王子3・3・10号に関すること  
東京都 南多摩西部建設事務所 電話：042-643-2646 (直通)  
副所長兼工事課長 増田 (ますだ)
- 八王子駅南口集いの拠点整備に関すること  
八王子市 拠点整備部 電話：042-620-7348 (直通)  
集いの拠点整備課長 鈴木 (すずき)

**国道16号片倉町・万町地区現道対策調整会議（第6回）**  
**議事概要**

1. 日時：令和8年5月22日（金）14：20～

2. 場所：関東地方整備局 相武国道事務所 第1会議室（WEB 併用）

3. 出席者

国土交通省	関東地方整備局	相武国道事務所	副所長、計画課長（代理）
東京都	都市整備局	都市基盤部	街路計画課長
		南多摩西部建設事務所	副所長兼工事課長（代理）
八王子市	都市計画部		交通企画課長（代理）
	拠点整備部		集いの拠点整備課長（代理）

4. 議事

（1）挨拶

相武国道事務所 副所長

（2）議事

- ・ 周辺事業の進捗状況と今後の予定について
- ・ 片倉町・万町地区周辺における検討状況の報告

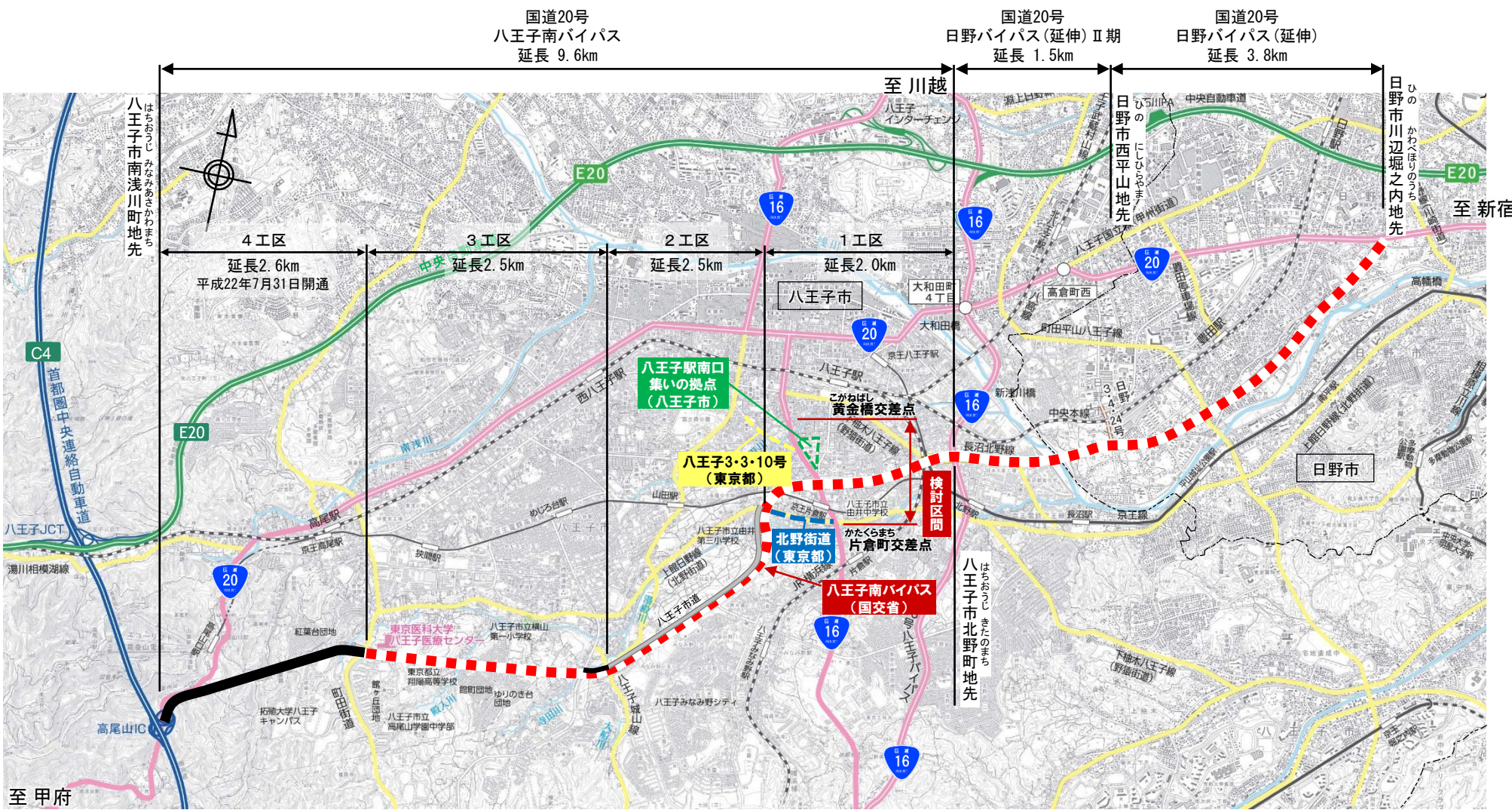
<主な議事内容>

- 国道16号片倉町・万町地区周辺事業である八王子南バイパス、都計道八王子3・3・10号、八王子駅南口集いの拠点整備、北野街道の新たな都市計画道路の各事業進捗状況を共有。
- 片倉町交差点～黄金橋交差点のうち、交通の課題が集中している片倉町交差点～子安町交差点を優先整備区間とする。
- 京王線交差部については、難工事で鉄道の運行や交通渋滞等の影響が想定されるため、地元へのご理解を得ながら、鉄道との交差位置や道路線形も含めた整備方針の検討に着手する。
- オープンハウスの開催など地元の方々への周知を図りながら検討を進めていく。
- 鉄道交差部や周辺事業との連携が重要であり、引き続き、国、東京都、八王子市、京王電鉄（株）と調整していく。

# 国道16号片倉町・万町地区現道対策調整会議(第6回)

令和8年5月22日

# 国道16号片倉町・万町地区現道の位置図

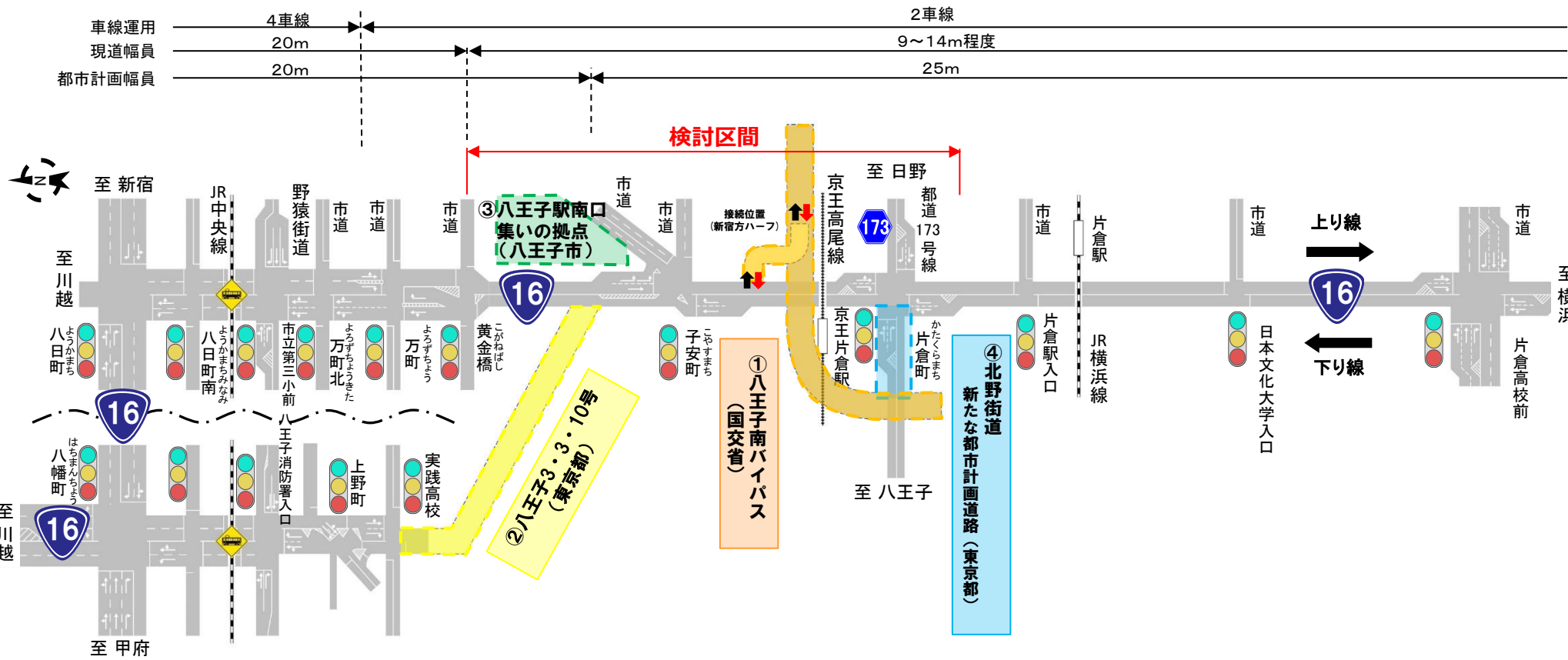


出典:地理院地図を加工して使用

凡例	
開通区間	——
事業中	——
中央自動車道	—— 4車線
首都圏中央 連絡自動車道	—— 4車線
一般国道	—— 2車線 4車線
主要地方道・都道	——

# 国道16号片倉町・万町地区現道の周辺事業計画

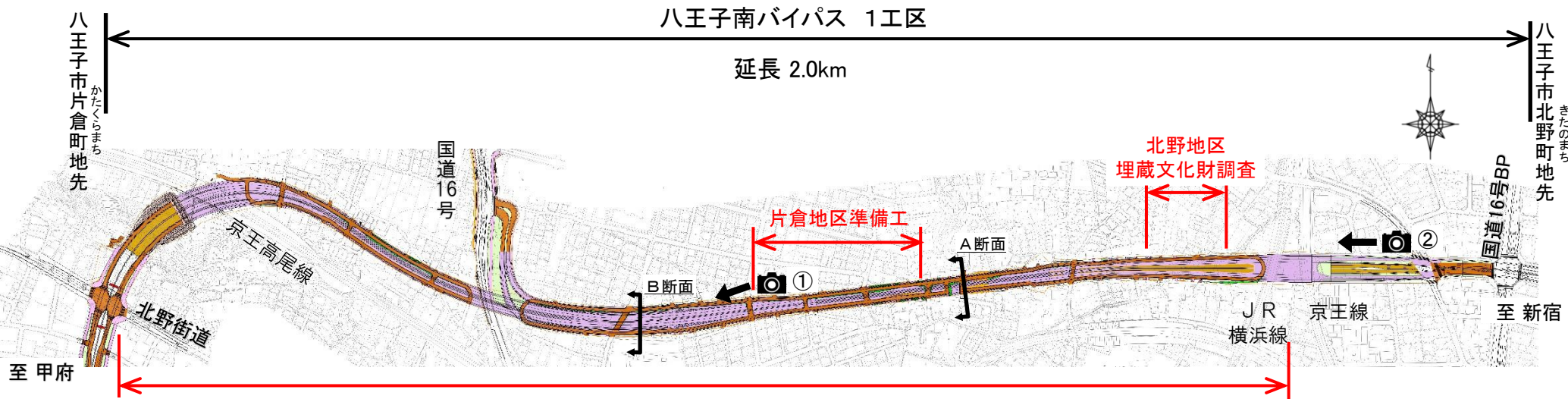
## 今後の事業計画(予定)



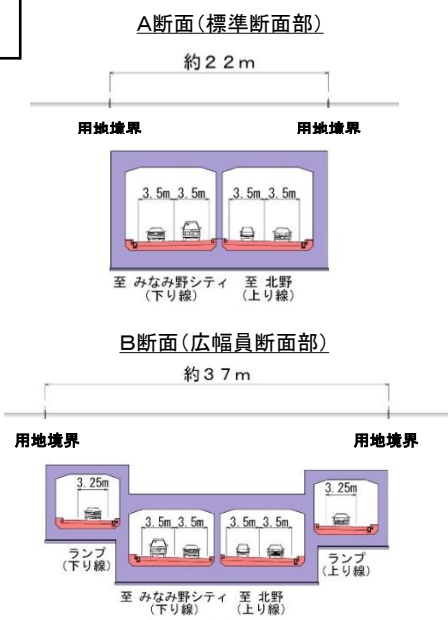
<p><b>①八王子南バイパス</b></p> <p>八王子市の東西交通の強化を目的とした延長約9.6kmのバイパス事業。              周辺地域の渋滞緩和などによる交通の円滑化を図る。</p>	<p><b>②八王子3・3・10号</b>              (H28.2より事業着手)</p> <p>延長約0.8kmの区間を整備。              一般都道八王子城山線と国道16号を新たに結び、八王子市街を通過する自動車交通を分散することで交通の円滑化を図る。</p>	<p><b>③八王子駅南口集いの拠点</b>              (R5.3整備・運営事業の契約締結)</p> <p>学び・交流・防災の機能を持った「集いの拠点」となる約52,000㎡の公園を整備する。</p>	<p><b>④北野街道 新たな都市計画道路</b></p> <p>東京都における新たな都市計画道路について、都市計画変更の素案を取りまとめ、令和7年12月に説明会を開催</p>
---	---	--	--

# 国道20号八王子南バイパス 1工区

## 八王子南バイパス 国交省事業



### 横断図



写真① 新宿方向から国道16号ランプ部を望む



写真② 埋蔵文化財調査(調査箇所状況)



# 八王子3・3・10号 東京都事業

- 平成28年2月より事業に着手。用地取得率は53%(令和8年3月31日現在)
- 整備により国道16号の交通が分散され、交通の円滑化が図られる。
- 令和6年3月27日に事業認可期間を9年延伸し、令和15年3月31日までとした。

## 事業概要

区間	八王子市緑町地内から同市台町一丁目地内
第三次事業化計画	約 800 m
都市計画道路名	八王子都市計画道路 3・3・10号東京環状線
都市計画決定	昭和 36 年 10 月 5 日 建設省告示第 2282 号
幅員	25m
車線数	2 車線

## 事業の効果

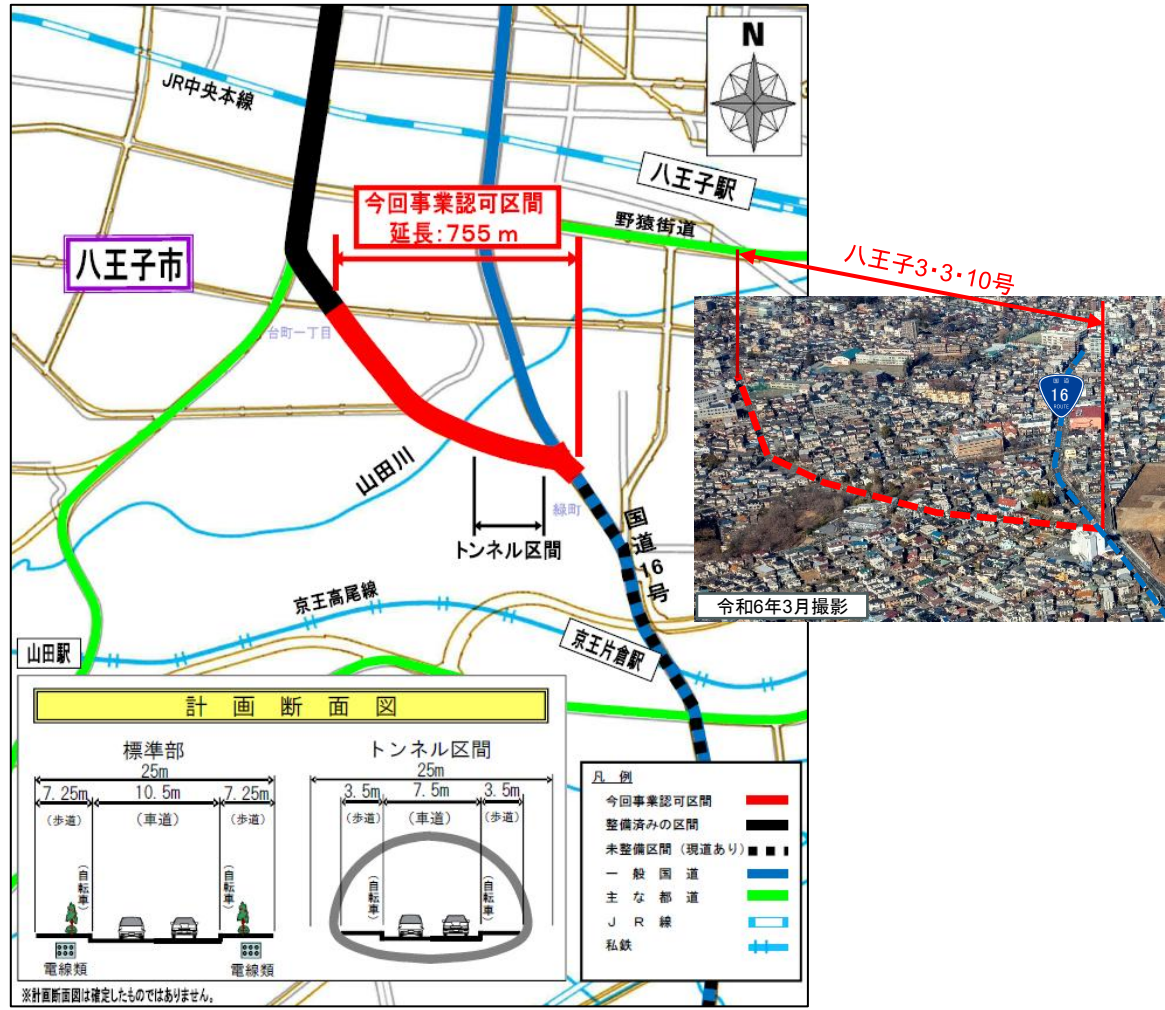
- 交通の円滑化
- 歩行者・自転車通行の安全性の向上
- 電線類の地中化による良好な景観の整備と防災性の向上

八王子都市計画道路3・3・10号は、昭和36年10月に八王子市鎌水から同市滝山町までの約1.1kmの区間について都市計画決定されました。

現在、当該区間だけ道路がない状況のため、新たな道路の整備を進めていきます。

整備により、新たに一般都道八王子城山線（第506号）と一般国道16号等とが結ばれ、八王子市街を通過する自動車交通を分散することで交通の円滑化が図れるほか、車道と歩道を区分することで歩行者と自転車の通行の安全性が確保されるなど、地域の交通環境改善を図っていきます。

また、無電柱化により地域の防災性が高まるほか、景観も向上します。



(出典)東京都南多摩西部建設事務所HP

# 八王子駅南口集いの拠点(愛称:桑都の杜) 八王子市事業

- 平成31年3月に「八王子駅南口集いの拠点整備基本計画」を策定。
- 令和5年3月に八王子駅南口集いの拠点整備・運営事業の事業契約を締結。
- 令和8年5月に施設の整備工事が完了し、令和8年10月の供用開始に向け整備中。

## 施設概要

八王子駅南口集いの拠点は、『学びと交流が次の100年をつくる「まちの開いた新たな集いの拠点」』となるよう、「みんなの公園」「憩いライブラリ」「交流スペース」「歴史・郷土ミュージアム」を備えた複合機能施設です。延床面積は約8,120㎡で、ライブラリ・交流スペース(約3,250㎡)、ミュージアム(約3,150㎡、その他管理諸室等(約1,720㎡)で構成されており、大屋根広場(約507㎡)等もあります。

## アクセス

JR八王子駅や京王片倉駅等、周辺駅からの徒歩によるアクセスほか、施設に面するとちの木通りや国道16号を経路とする路線バスを含め車によるアクセスが可能です。  
また、周辺では、国や東京都による新設道路事業が進行しており、これらによる新たな交通需要を見込んだ円滑な交通処理等について、関係者による調整を進めております。

## 工程表

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
解体工事			
公園・施設設計			
	造成工事・公園工事・施設建設工事		
		開館準備	開設★

## 駐車場

駐車場208台(第1駐車場156台、第2駐車場52台)  
※第2駐車場は大型バス駐車スペース8台含む  
自転車駐輪場210台、バイク置場19台、シェアサイクルスペースあり

## イメージパース



## 状況写真



## 北野街道の新たな都市計画道路 **東京都事業**

○令和7年12月に都市計画変更に関する素案説明会を実施

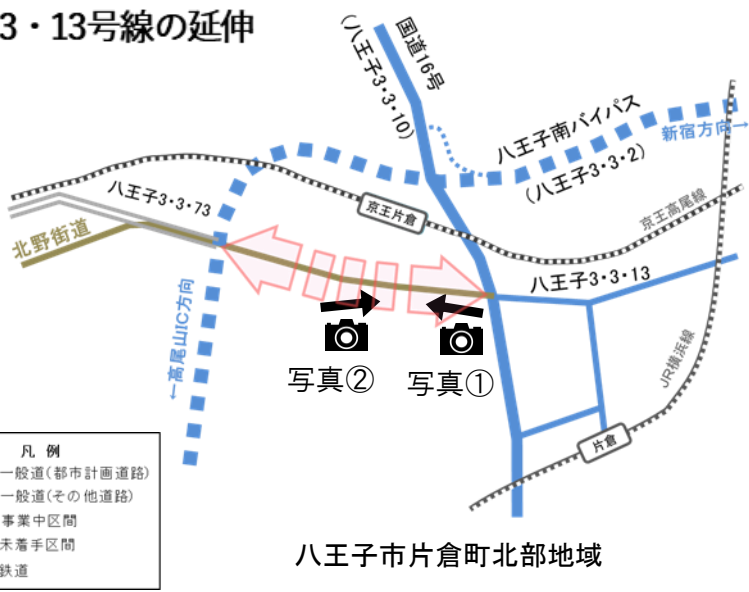
### ●八王子市片倉町における八王子3・3・13号線の延伸

八王子市片倉町北部地域周辺の良好な交通環境を確保するためには、国道16号や現在整備を進めている八王子南バイパスと合わせ、八王子3・3・13号線と八王子3・3・73号線を連結し、東西方向の道路ネットワークを強化する必要があります。

また、この区間には第一次緊急輸送道路に指定される北野街道がありますが、その一部が歩道の無い幅員約9mの道路となっています。

こうしたことから、交通の円滑化、歩行者の安全性確保、緊急輸送道路としての機能強化などを考慮し、八王子3・3・13号線を約610m延伸する都市計画変更の素案を取りまとめ、令和7年12月に説明会を開催しました。

今後、関係機関と協議しながら、都市計画決定に向けて手続を進めるとともに、都市計画決定後、事業化に向けて着実に検討を進めていきます。



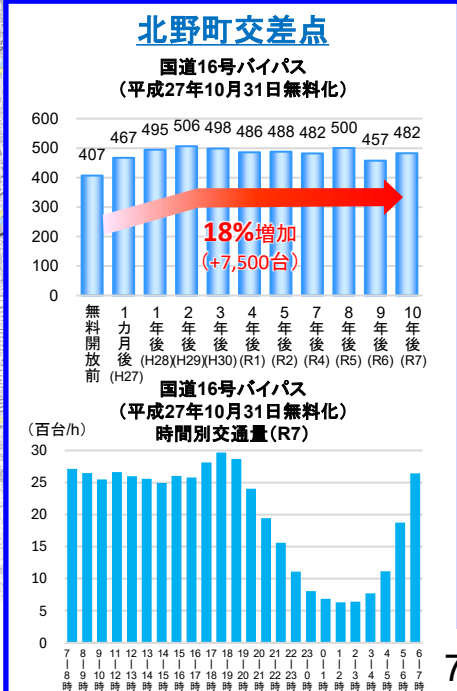
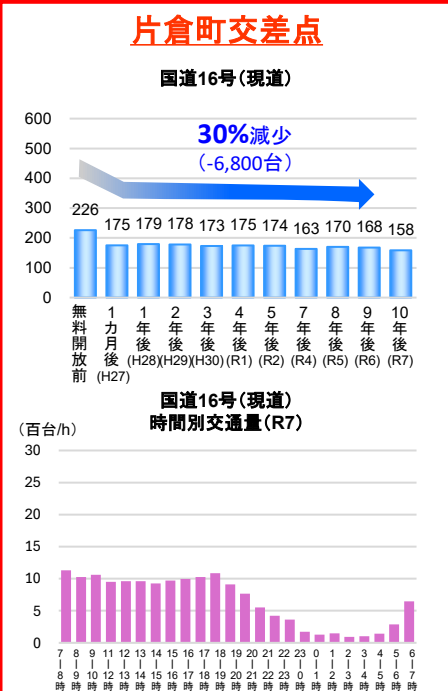
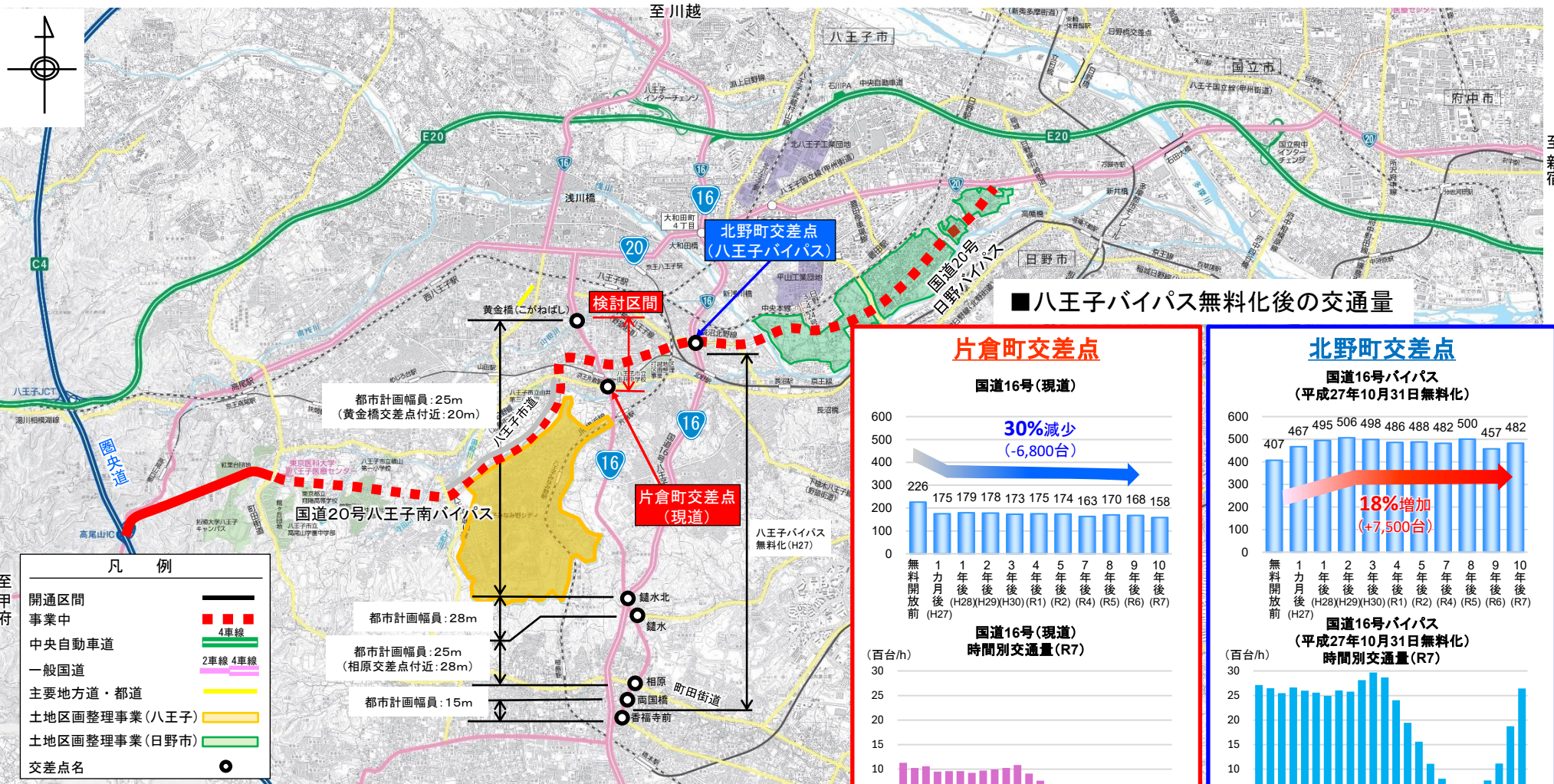
八王子市片倉町北部地域



出典：東京における都市計画道路の整備方針（令和8年3月）

# 国道16号現道とバイパスの交通状況

○平成27年10月の八王子バイパス無料化後に、<sup>はちおうじ</sup>八王子バイパスの<sup>きたのまち</sup>北野町交差点は交通量が約18%増加。  
 ○他方、<sup>かたくらまち</sup>国道16号現道の交通量は、<sup>かたくらまち</sup>片倉町交差点で約30%減少している。



出典: 地理院地図を加工して使用

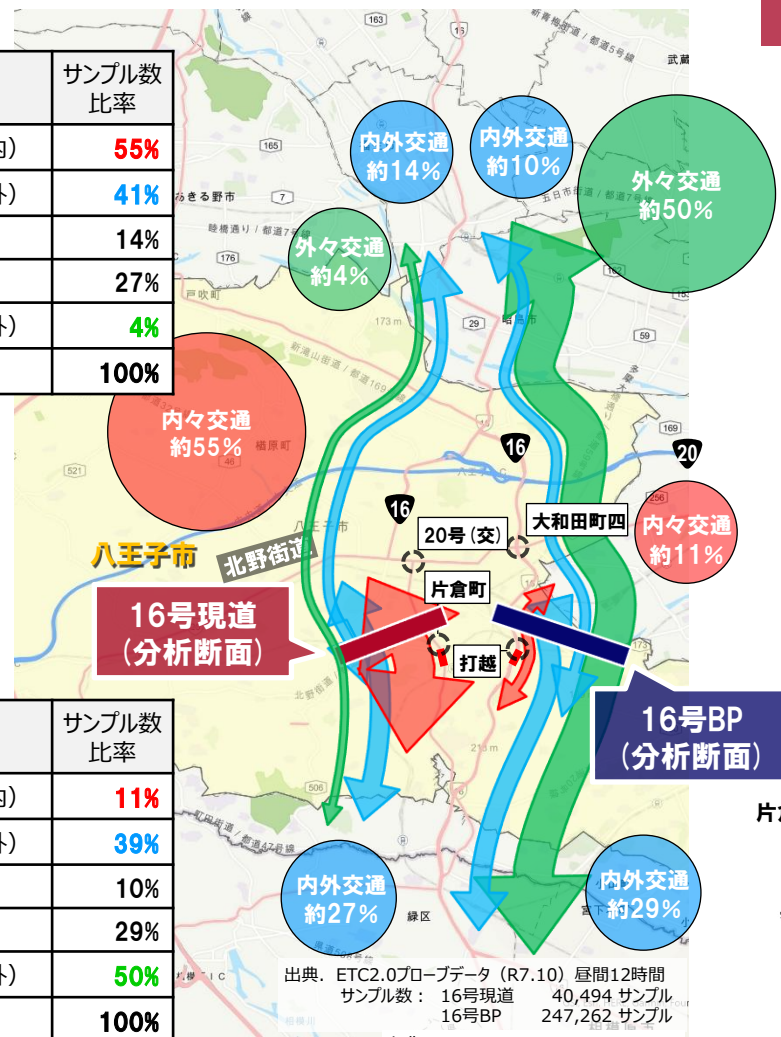
# 国道16号現道とバイパスの交通特性

- 国道16号バイパスは外々交通(通過交通)、国道16号現道は内々交通(地域内交通)が主な交通。
- 国道16号現道の片倉町交差点から子安町交差点間は交通容量を超過。

## 「16号現道」と「16号BP」の交通特性

### 16号現道

移動する地域間	サンプル数 比率
内々交通 (市内 ⇄ 市内)	<b>55%</b>
内外交通 (市内 ⇄ 市外)	<b>41%</b>
市内 ⇄ 北方向	14%
市内 ⇄ 南方向	27%
外々交通 (市外 ⇄ 市外)	<b>4%</b>
<b>合計</b>	<b>100%</b>

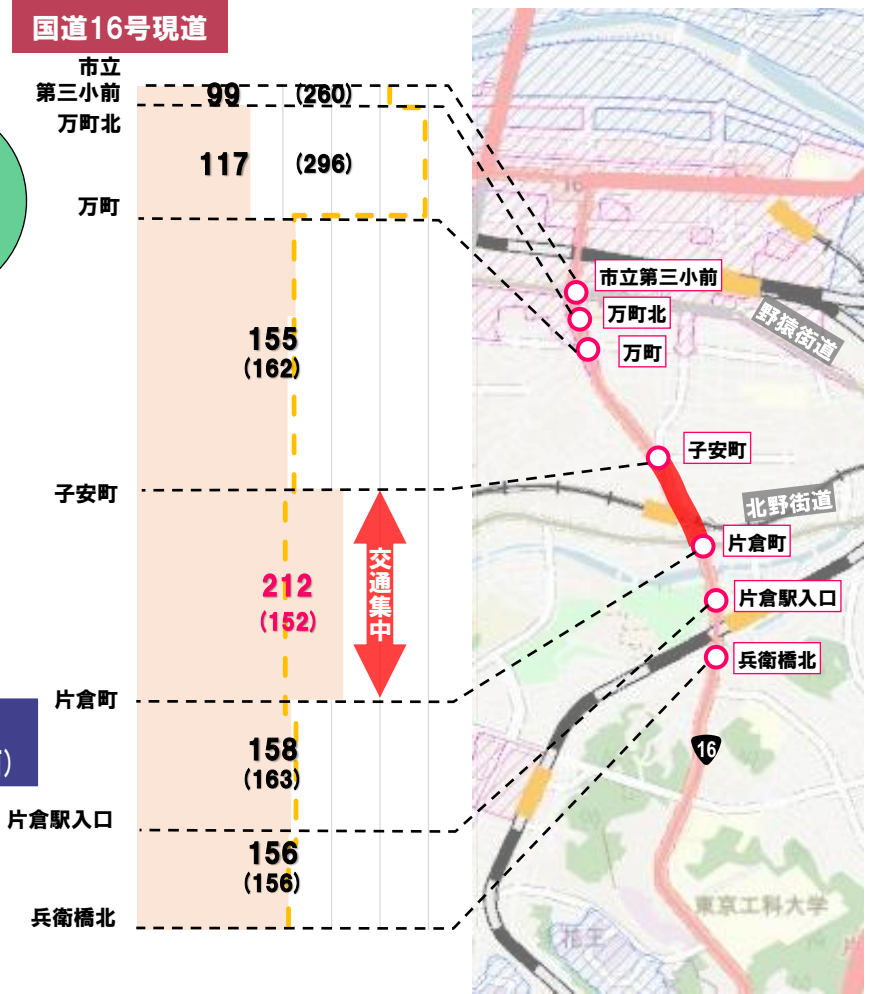


### 16号BP

移動する地域間	サンプル数 比率
内々交通 (市内 ⇄ 市内)	<b>11%</b>
内外交通 (市内 ⇄ 市外)	<b>39%</b>
市内 ⇄ 北方向	10%
市内 ⇄ 南方向	29%
外々交通 (市外 ⇄ 市外)	<b>50%</b>
<b>合計</b>	<b>100%</b>

## 断面交通量

--- (000) : 交通容量 (百台/日)  
 ■ 000 : 交通量 (百台/日)



出典: ETC2.0プローブデータ (R7.10) 昼間12時間  
 サンプル数: 16号現道 40,494 サンプル  
 16号BP 247,262 サンプル

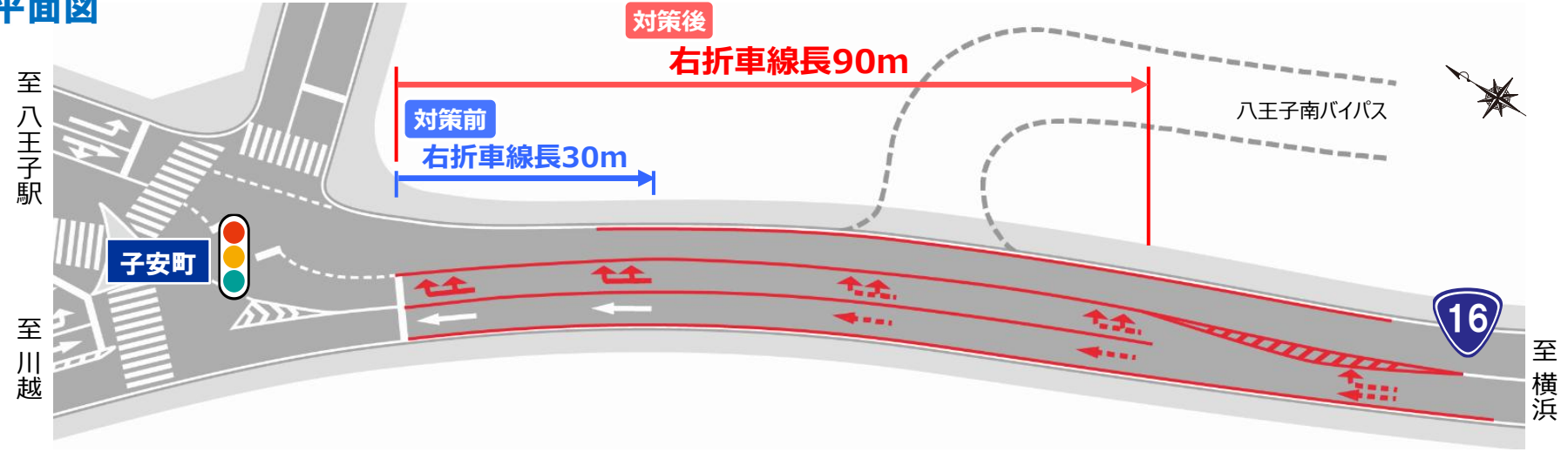
出典: Map data from Open Street Map

# 国道16号子安交差点 渋滞の短期対策

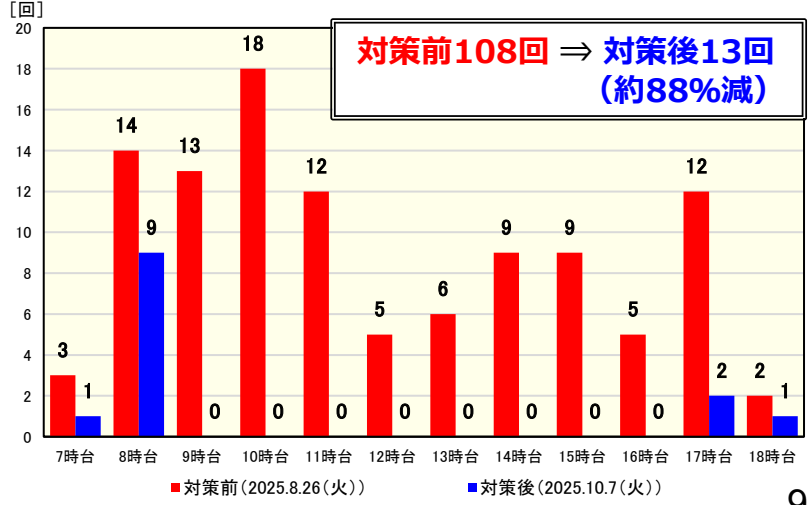
○子安町交差点の渋滞の短期対策として、右折車線長不足による直進車阻害の軽減を図るため、八王子南バイパスの取得用地を活用して右折車線の延伸を実施（令和7年9月に工事完了）。

○対策後は、右折車による直進車の阻害が約9割減少し、一定の効果発現が見られた。

## ■ 平面図

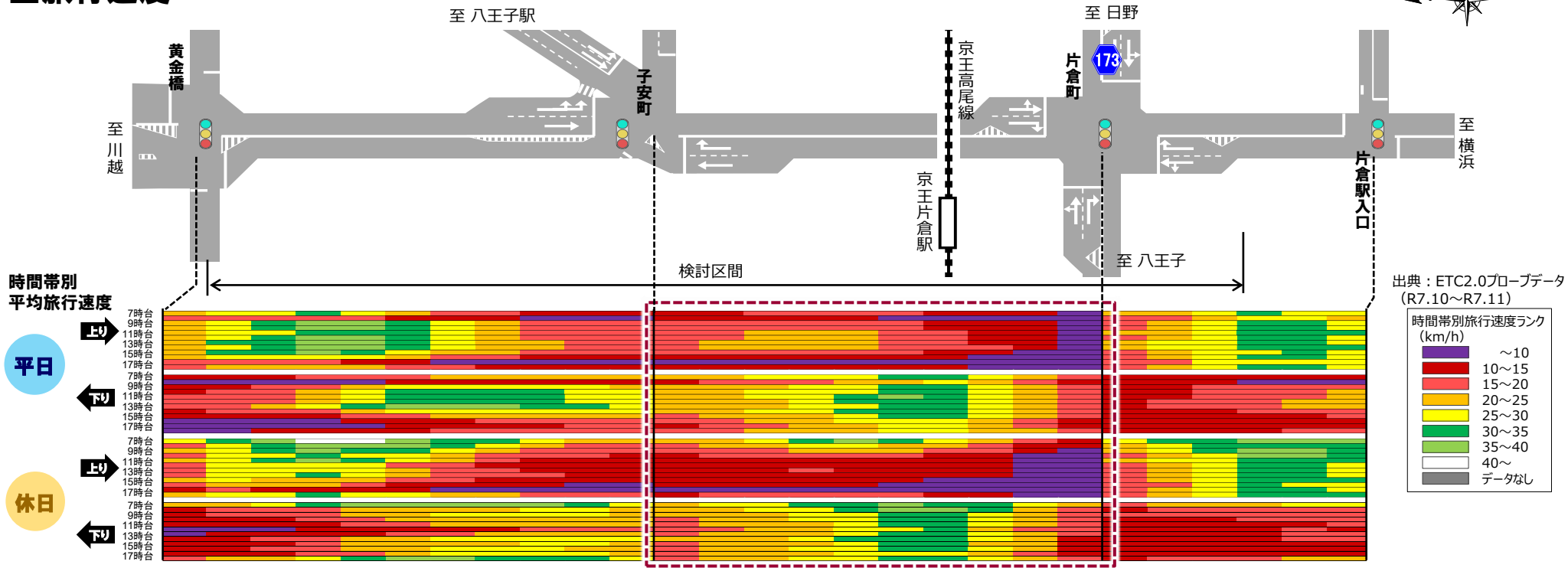


## ■ 直進阻害発生回数(12h)



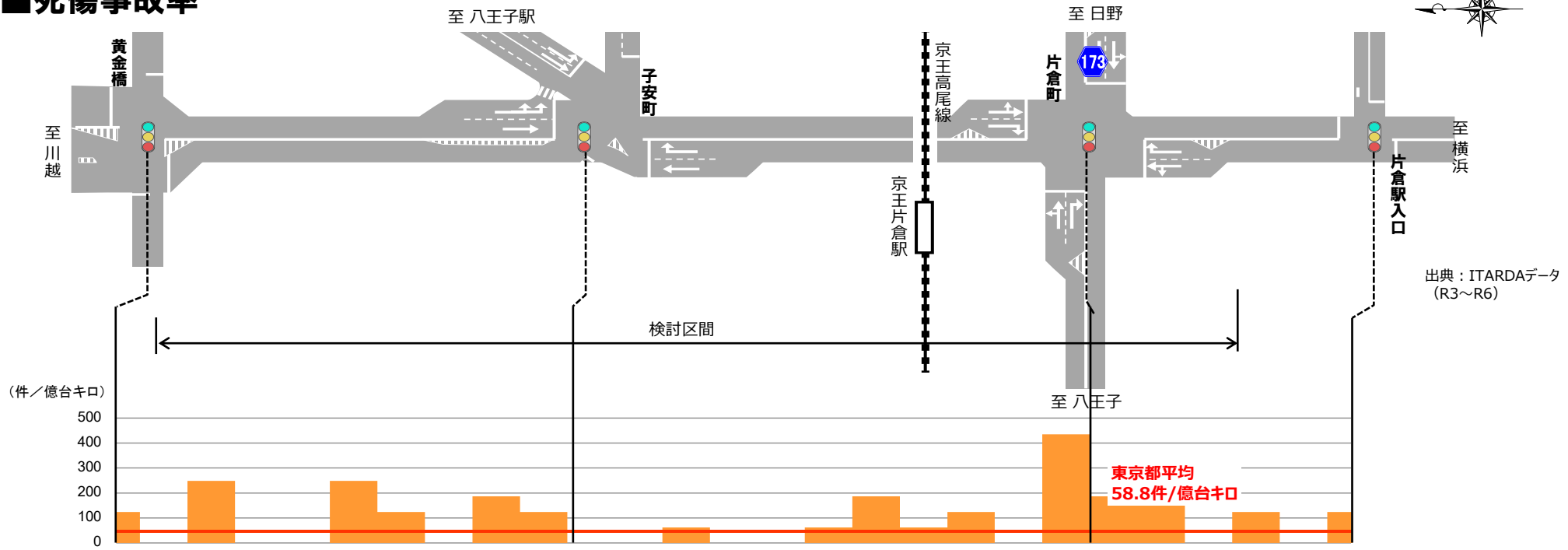
○短期対策後の交通混雑の状況について、プローブデータによる分析を実施。  
 ○依然として、交通集中している片倉町～子安町交差点間の速度の低下が見られ、慢性的な交通混雑が発生している状況。

■旅行速度



- 検討区間については東京都平均より死傷事故率が高く、特に片倉町交差点では東京都平均の約7倍。
- 検討区間にて発生した事故のうち、40%が追突事故であり、慢性的な交通混雑や、狭幅員、視認性の悪さによる速度低下が原因と想定。
- 京王片倉駅周辺の歩行者や自転車の利用者が多いため、安全性確保も課題。

■死傷事故率



片倉町交差点 危険事象



片倉町交差点 危険事象



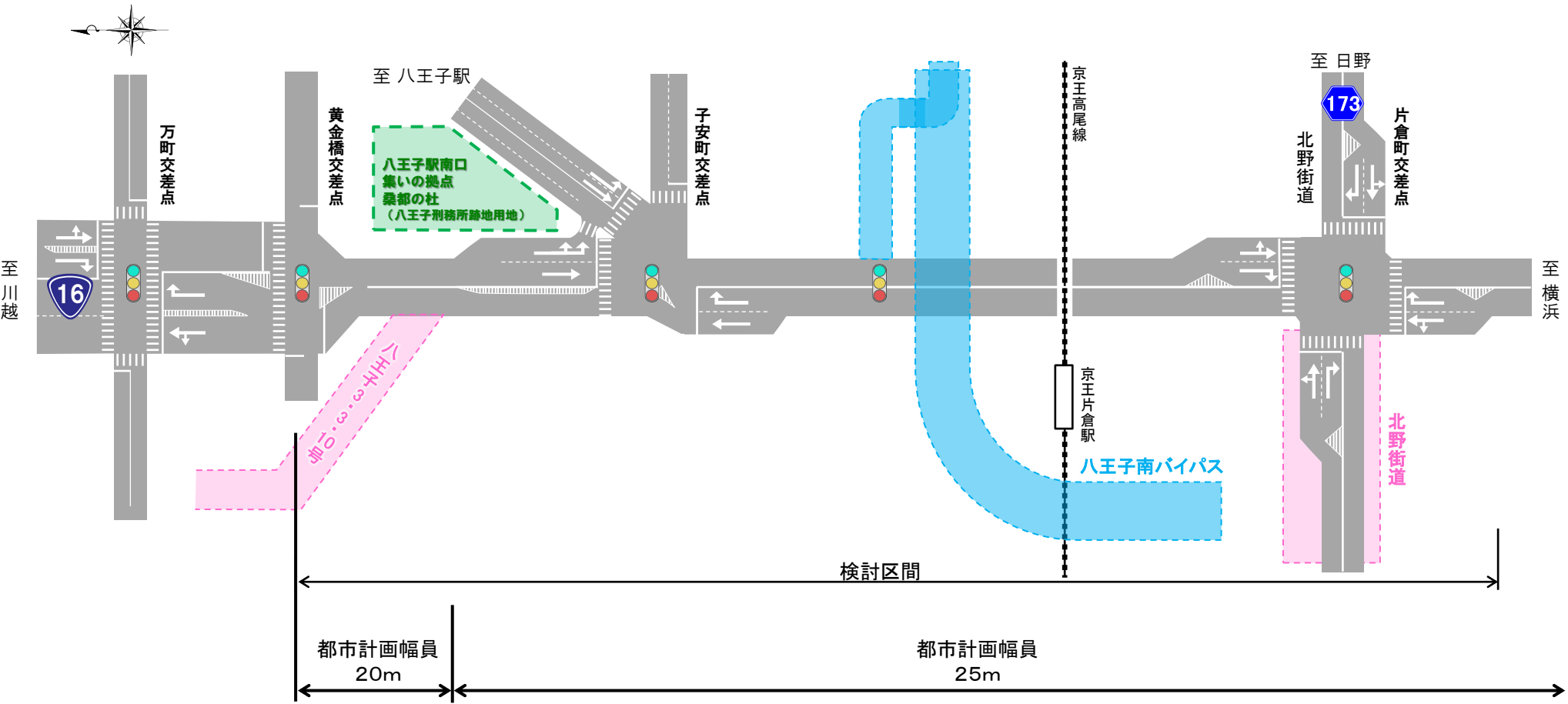
片倉町交差点付近 滞留の様子



# 国道16号現道検討区間の課題 ③交通ネットワーク

- 周辺では八王子3・3・10号、八王子南バイパスの整備が予定されており、国道16号現道に接続予定。
- また、片倉町交差点で国道16号現道と交差する北野街道(西側)では、新たな都市計画道路の決定に向けた手続き中。
- 子安町交差点付近では、八王子駅南口集いの拠点「桑都の杜」が令和8年10月に供用予定。
- 今後、更なる交通集中が想定され、交通混雑の深刻化や、交通安全面での影響が懸念される。

## ■将来の周辺道路ネットワーク

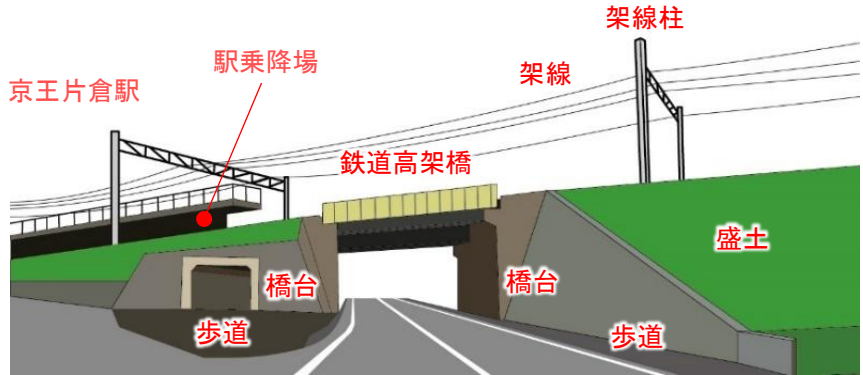


# 国道16号現道検討区間の課題 ④鉄道交差部

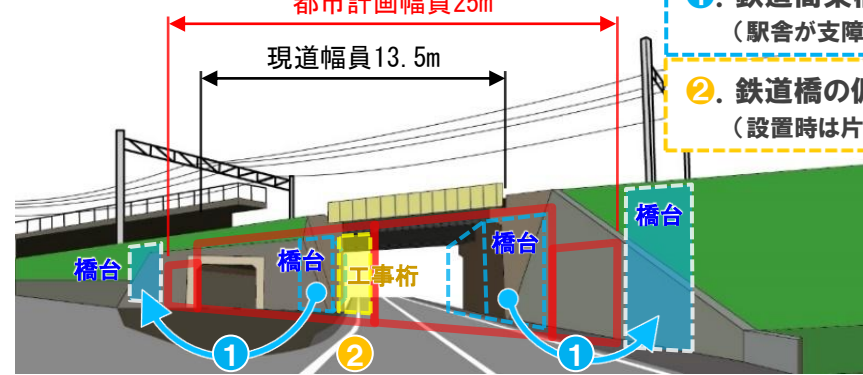
○国道16号現道の京王線鉄道交差部については、難工事が想定され、鉄道の運行や交通混雑等の社会的影響が懸念される。

- ① 鉄道高架橋を支える橋台の移設に際して駅舎が支障
- ② 橋台の移設時は鉄道橋を支える仮受けを車道内に設置するため、国道の片側交互通行が必要
- ③ 工事は終電から始発の間の夜間・早朝作業が想定されるため、施工計画の検討や工事の騒音などに対する地域への配慮が必要。

## ■鉄道交差部の状況



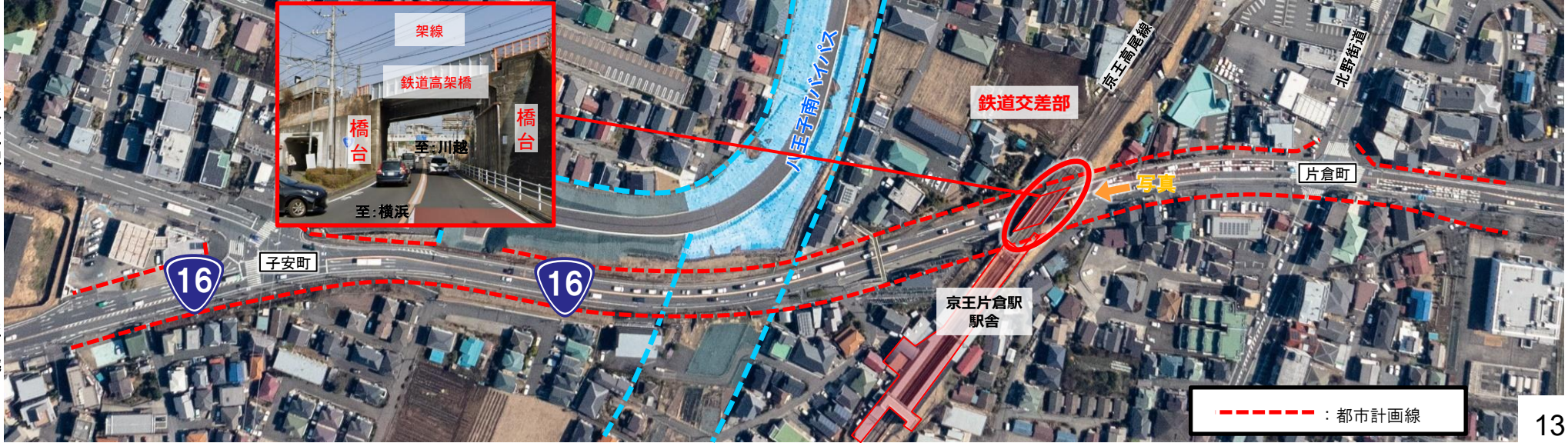
## ■都市計画整備の課題



- ①. 鉄道高架橋を支える橋台の移設 (駅舎が支障となる)
- ②. 鉄道橋の仮受けが必要※ (設置時は片側交互通行が必要)

※「仮受け」とは、鉄道橋を支えるため、仮設の工事桁を設置すること。

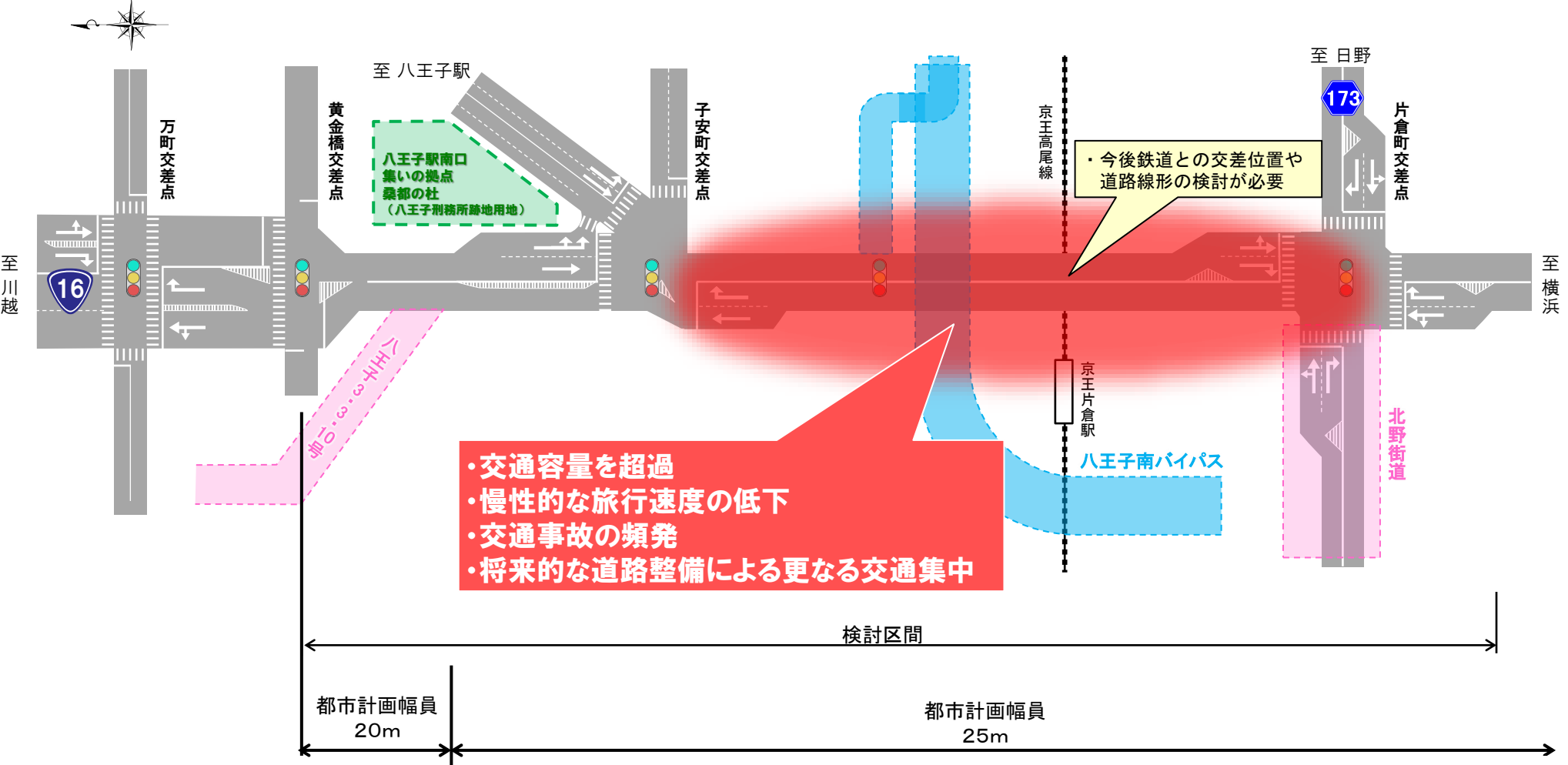
## ■平面図



# 国道16号現道検討区間の優先整備区間

- 検討区間のうち、片倉町交差点～子安町交差点間では、交通容量の超過、旅行速度の低下、交通事故の多発を確認。
- 将来的には周辺道路整備による更なる交通集中が想定される。  
→交通課題の大きい「片倉町交差点～子安町交差点」を優先整備区間とする。

## ■検討区間の整理



(今回)

(現道対策調整会議(第6回))

・片倉町・万町地区の現状

・検討区間の課題(①渋滞 ②事故 ③交通ネットワーク ④鉄道交差部)

⇒交通課題が集中している片倉町交差点～子安町交差点を

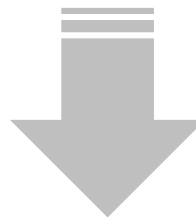
優先整備区間とする

⇒鉄道交差部は難工事で鉄道運行や交通渋滞等の影響が想定される

⇒オープンハウスの開催など地元の方々へ周知を図りながら検討を進める



オープンハウス等を実施



地元の方々へ周知を図りながら

鉄道との交差位置や道路線形も含めた整備方針の検討